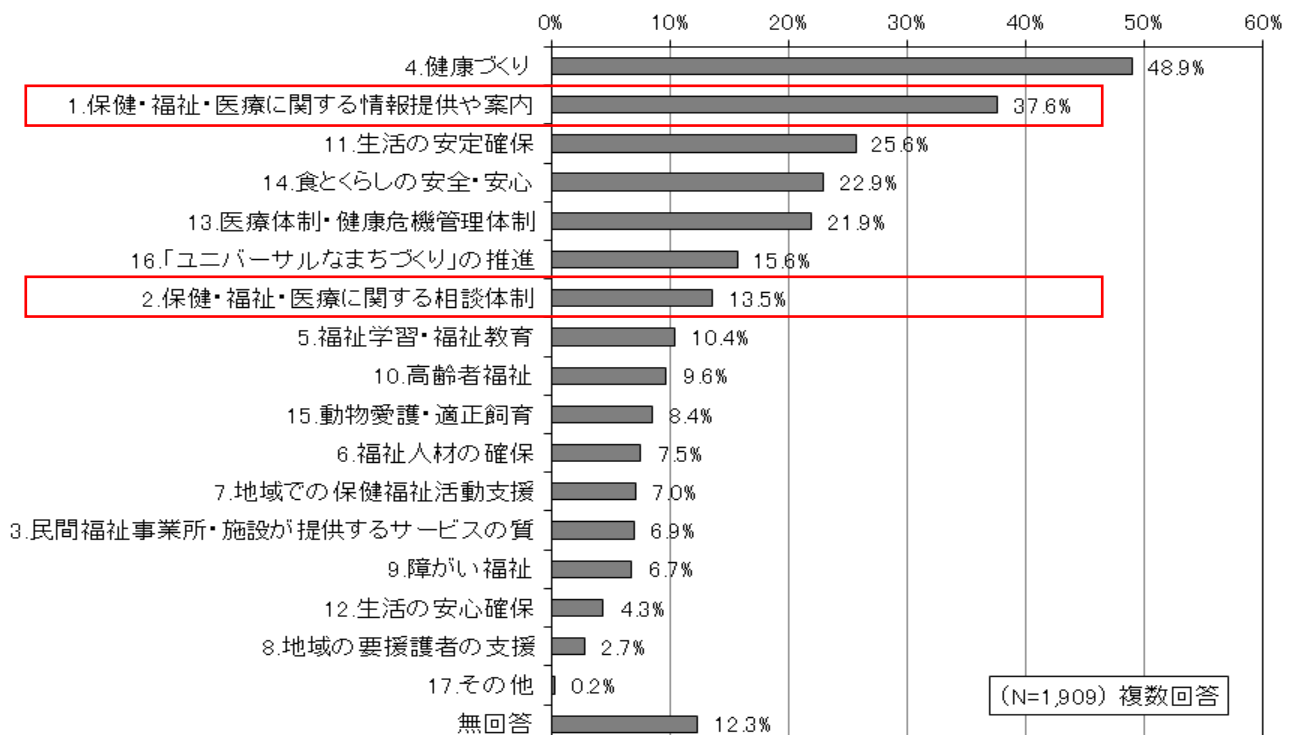


福岡市保健福祉総合計画策定等にかかる
市民意識調査

【 参考資料 】

- 1 保健・福祉・医療に関する情報提供や案内
- 2 保健・福祉・医療に関する相談体制
- 3 民間福祉事業所・施設（特別養護老人ホームなど）が提供するサービスの質
- 4 健康づくり（健康教育、各種健診（検診）など）
- 5 福祉学習・福祉教育（学校での福祉教育、公民館での出前講座など）
- 6 福祉人材の確保（民生委員・児童委員の担い手確保など）
- 7 地域での保健福祉活動支援（地域での高齢者や障がい者への見守りなど）
- 8 地域の要援護者の支援（災害時要援護者台帳の整備など）
- 9 障がい福祉（障がい児の教育、障がい者の日常生活、社会参加支援など）
- 10 高齢者福祉（高齢者の日常生活、社会参加支援など）
- 11 生活の安定確保（国民健康保険、生活保護など）
- 12 生活の安心確保（在宅単身高齢者等の急病等の緊急時対応事業など）
- 13 医療体制・健康危機管理体制（救急医療、感染症対策など）
- 14 食とくらしの安全・安心（飲食店、美容室などの衛生向上）
- 15 動物愛護・適正飼育（犬猫の飼い方マナー、殺処分減少など）
- 16 「ユニバーサルなまちづくり」の推進（建物や道路など都市施設のバリアフリー化※など）
- 17 その他（具体的に：)

身近な暮らしの保健福祉に関して満足している内容は、「4.健康づくり」の割合が 48.9%で最も高く、次いで「1.保健・福祉・医療に関する情報提供や案内」(37.6%)、「11.生活の安定確保」(25.6%)、「14.食とくらしの安全・安心」(22.9%)、「13.医療体制・健康危機管理体制」(21.9%)などの順となっています。



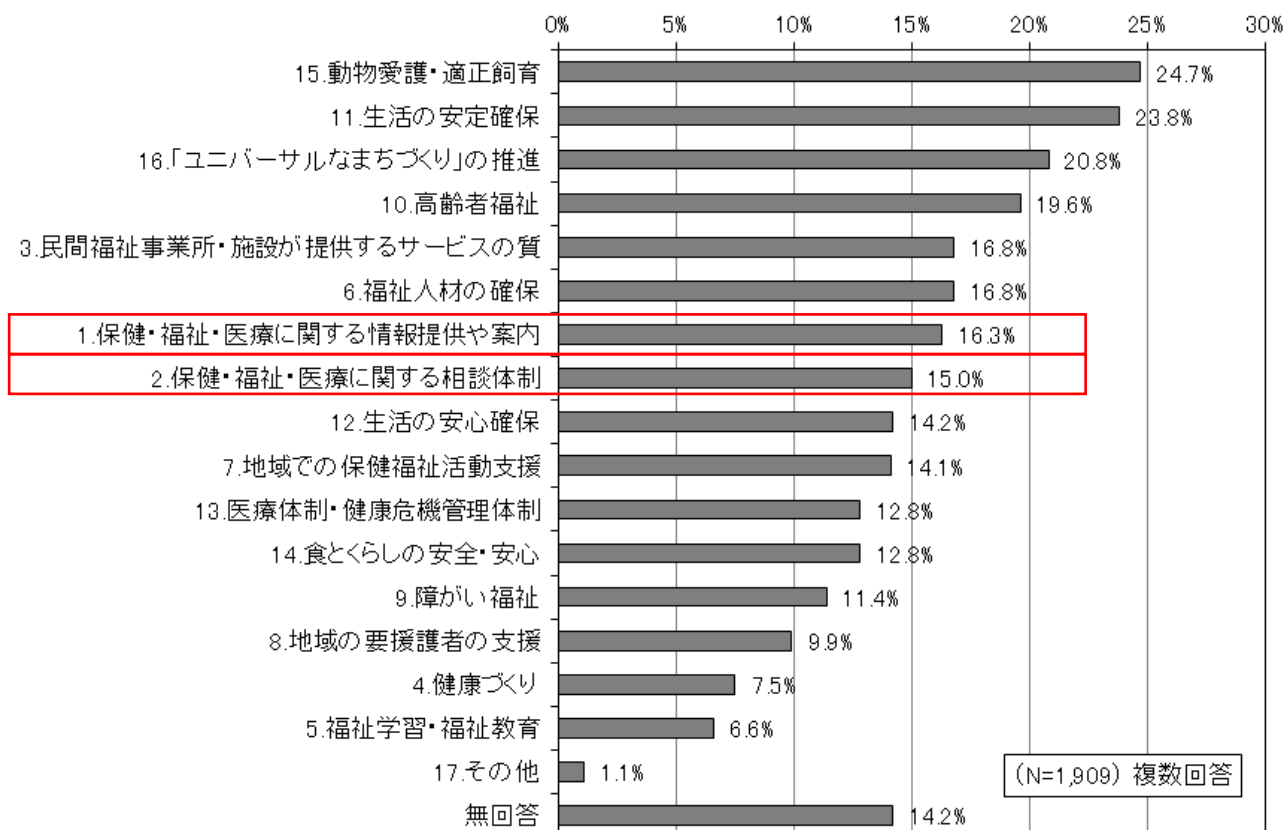
問2 <<すべての方におたずねします>> 身近な暮らしの保健福祉に関して、不満があるのはどんな内容ですか。あてはまるものを3つ選び、番号に○をつけてください。

- 1 保健・福祉・医療に関する情報提供や案内
- 2 保健・福祉・医療に関する相談体制
- 3 民間福祉事業所・施設（特別養護老人ホームなど）が提供するサービスの質
- 4 健康づくり（健康教育、各種健診（検診）など）
- 5 福祉学習・福祉教育（学校での福祉教育、公民館での出前講座など）
- 6 福祉人材の確保（民生委員・児童委員の担い手確保など）
- 7 地域での保健福祉活動支援（地域での高齢者や障がい者への見守りなど）
- 8 地域の要援護者の支援（災害時要援護者台帳の整備など）
- 9 障がい福祉（障がい児の教育、障がい者の日常生活、社会参加支援など）
- 10 高齢者福祉（高齢者の日常生活、社会参加支援など）
- 11 生活の安定確保（国民健康保険、生活保護など）
- 12 生活の安心確保（在宅単身高齢者等の急病等の緊急時対応事業など）
- 13 医療体制・健康危機管理体制（救急医療、感染症対策など）
- 14 食とくらしの安全・安心（飲食店、美容室などの衛生向上）
- 15 動物愛護・適正飼育（犬猫の飼い方マナー、殺処分減少など）
- 16 「ユニバーサルなまちづくり」の推進（建物や道路など都市施設のバリアフリー化※など）
- 17 その他（具体的に： ）

※ 『バリアフリー化』とは、高齢者や障がいのある人などの生活行動に障がい（バリア）となるものを取り除いた環境づくりのことです。

【全体傾向】

身近な暮らしの保健福祉に関して不満な内容は、「15.動物愛護・適正飼育」の割合が 24.7%で最も高く、僅差で「11.生活の安定確保」(23.8%)が続いています。以下、「16.「ユニバーサルなまちづくり」の推進」(20.8%)、「10.高齢者福祉」(19.6%)などの順となっています。



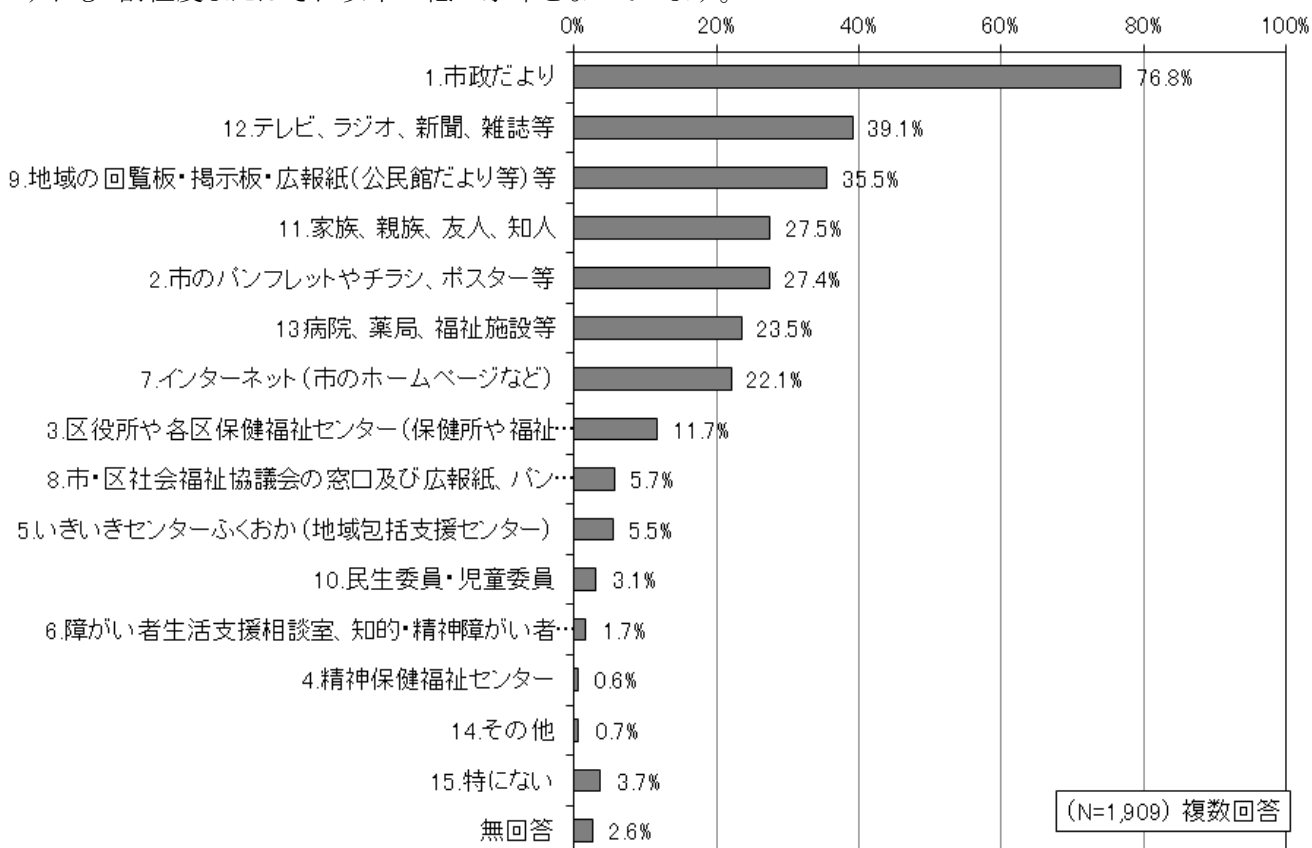
問3 《すべての方におたずねします》 保健・医療・福祉に関する情報をどこから（だれから）得ていますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。

- 1 市政だより
- 2 市のパンフレットやチラシ、ポスター等
- 3 区役所や各区保健福祉センター（保健所や福祉事務所）
- 4 精神保健福祉センター
- 5 いきいきセンターふくおか（地域包括支援センター）
- 6 障がい者生活支援相談室、知的・精神障がい者相談支援センター
- 7 インターネット（市のホームページなど）
- 8 市・区社会福祉協議会の窓口及び広報紙、パンフレット等
- 9 地域の回覧板・掲示板・広報紙（公民館だより等）等
- 10 民生委員・児童委員
- 11 家族、親族、友人、知人
- 12 テレビ、ラジオ、新聞、雑誌等
- 13 病院、薬局、福祉施設等
- 14 その他（具体的に： _____）
- 15 特にない

【全体傾向】

保健・医療・福祉に関する情報の入手先については、「1.市政だより」の割合が 76.8%で圧倒的に高くなっています。次いで「12.テレビ、ラジオ、新聞、雑誌等」(39.1%)、「9.地域の回覧板・掲示板・広報紙(公民館だより等)等」(35.5%)などと続いています。

行政機関の相談窓口である「3.区役所や各区保健福祉センター(保健所や福祉事務所)」「8.市・区社会福祉協議会の窓口及び広報紙、パンフレット等」(5.7%)、「5.いきいきセンターふくおか(地域包括支援センター)」(5.5%)、「10.民生委員・児童委員」(3.1%)、「4.精神保健福祉センター」(0.6%)はいずれも1割程度またはそれ以下の低い水準となっています。



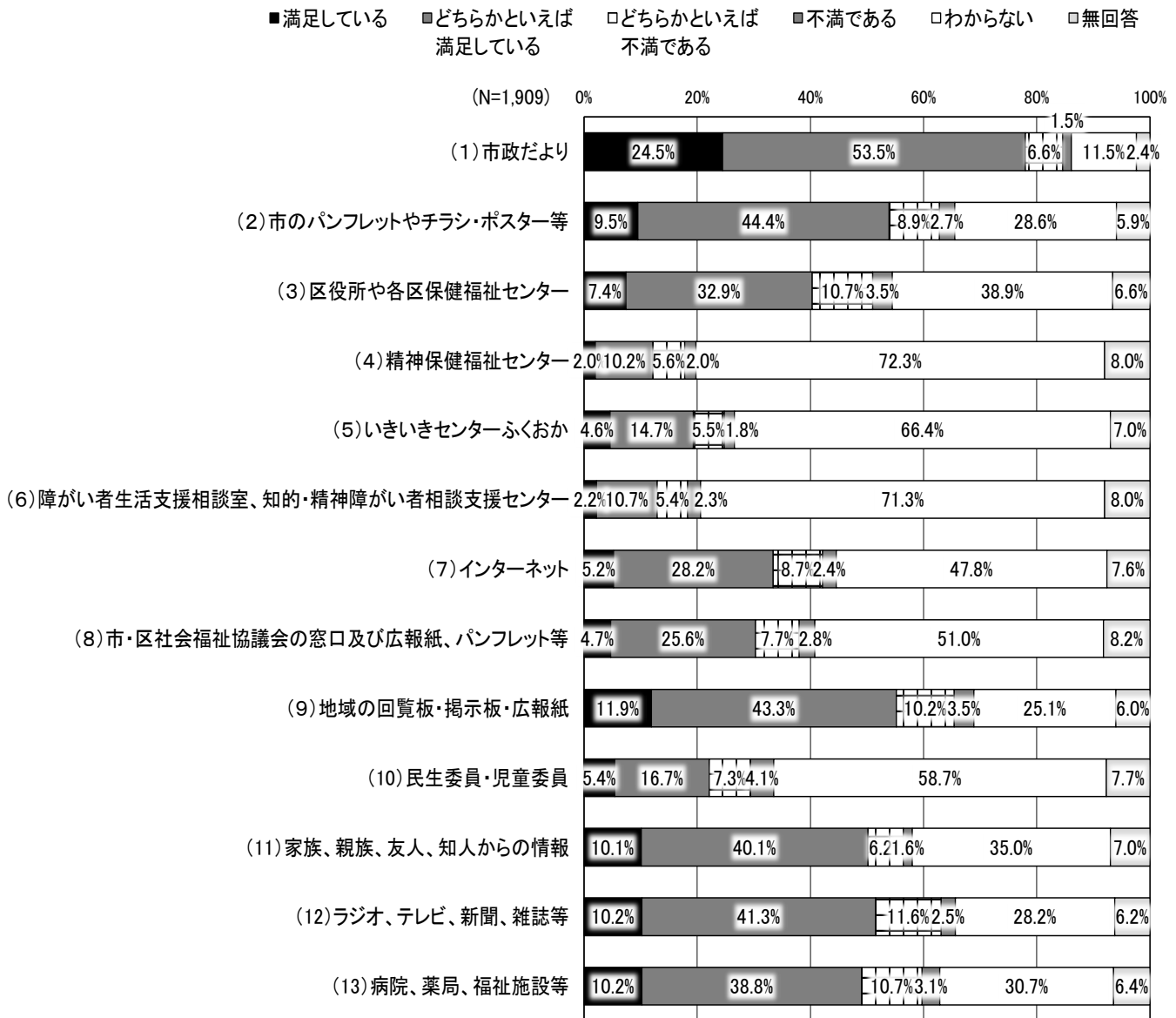
問4 《すべての方におたずねします》 下表の（１）～（１３）が提供する保健・医療・福祉に関する情報について、どの程度満足していますか。それぞれの項目についてあてはまるものを１つずつ選び、番号に○をつけてください。

	満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば不満である	不満である	わからない
（１）市政だより	1	2	3	4	5
（２）市のパンフレットやチラシ、ポスター等	1	2	3	4	5
（３）区役所や各区保健福祉センター（保健所や福祉事務所）	1	2	3	4	5
（４）精神保健福祉センター	1	2	3	4	5
（５）いきいきセンターふくおか（地域包括支援センター）	1	2	3	4	5
（６）障がい者生活支援相談室、知的・精神障がい者相談支援センター	1	2	3	4	5
（７）インターネット（市のホームページなど）	1	2	3	4	5
（８）市・区社会福祉協議会の窓口及び広報紙、パンフレット等	1	2	3	4	5
（９）地域の回覧板・掲示板・広報紙（公民館だより等）等	1	2	3	4	5
（１０）民生委員・児童委員	1	2	3	4	5
（１１）家族、親族、友人、知人からの情報	1	2	3	4	5
（１２）テレビ、ラジオ、新聞、雑誌等	1	2	3	4	5
（１３）病院、薬局、福祉施設等	1	2	3	4	5

【全体傾向】

保健・医療・福祉に関する情報提供について、どの程度満足しているかについては、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた『満足している』人の割合が最も高かったのは、「(1) 市政だより」で78.0%でした。次いで、「(9) 地域の回覧板・掲示板・広報紙」(55.2%)、「(2) 市のパンフレットやチラシ・ポスター等」(53.9%)、「(12) ラジオ、テレビ、新聞、雑誌等」(51.5%)、「(11) 家族、親族、友人、知人からの情報」(50.2%)などとなっています。

なお、「(9) 地域の回覧板・掲示板・広報紙」や「(2) 市のパンフレットやチラシ・ポスター等」、「(12) テレビ、ラジオ、新聞、雑誌等」は『満足』、『不満』のいずれにも上位項目として入っていることから、市民が目にする機会が多く、影響度が高い発信源と言えます。



問5 《すべての方におたずねします》 悩みや不安について、①普段、どのような悩みや不安を感じていますか。(1)～(6)のそれぞれの項目についてあてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください(選択肢は「1」又は「2」)。

また、①で「悩みや不安がある」に○をつけた場合、②だれか(どこか)に相談していますか。(1)～(6)のそれぞれの項目についてあてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください(選択肢は「3」～「5」)。

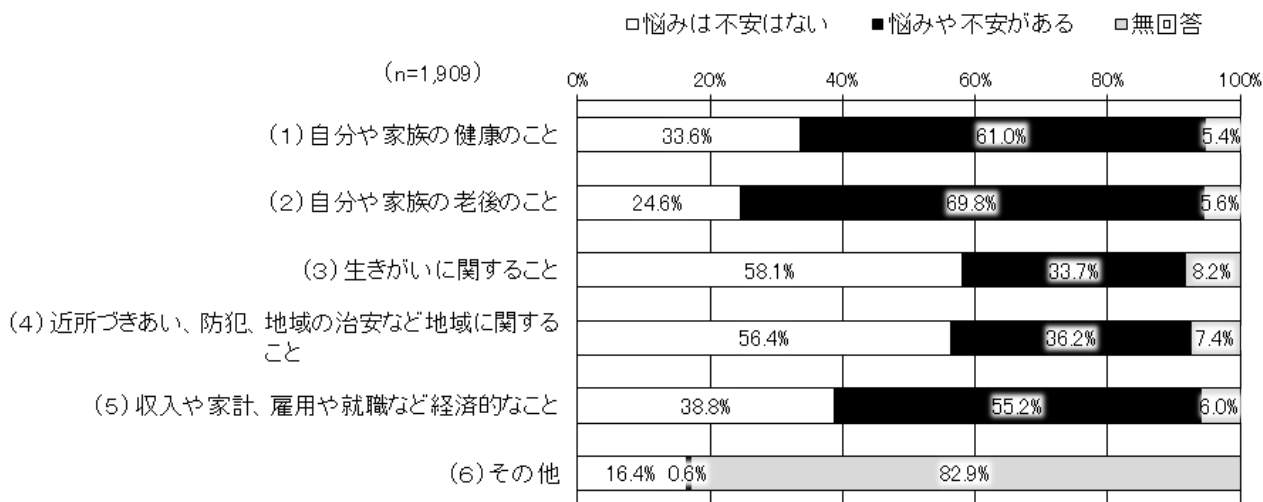
	①悩み等の有無		②悩みや不安がある場合		
	悩みや不安はない	悩みや不安がある	相談する	相談しない	相談相手がいない
(1) 自分や家族の健康のこと	1	2	3	4	5
(2) 自分や家族の老後のこと	1	2	3	4	5
(3) 生きがいに関すること	1	2	3	4	5
(4) 近所づきあい、防犯、地域の治安など 地域に関すること	1	2	3	4	5
(5) 収入や家計、雇用や就職など経済的なこと	1	2	3	4	5
(6) その他()	1	2	3	4	5

1つでも「3相談する」に○をつけた場合は、問6へ。それ以外の場合は、問7へ。

①悩みの有無

【全体傾向】

普段、どのような悩みや不安を感じているかについては、「(2) 自分や家族の老後のこと」の割合が 69.8% で最も高く、次いで「(1) 自分や家族の健康のこと」(61.0%)、「(5) 収入や家計、雇用や就職など経済的なこと」(55.2%)、「(4) 近所づきあい、防犯、地域の治安など地域に関すること」(36.2%)、「(3) 生きがいに関すること」(33.7%)、「(6) その他」(0.6%)となっています。なお、「(6) その他」の内容については、「第二子出産について、育児について、子どもの将来について、学校でのいじめについて」など、主に子どもに関する悩みや不安が寄せられています。

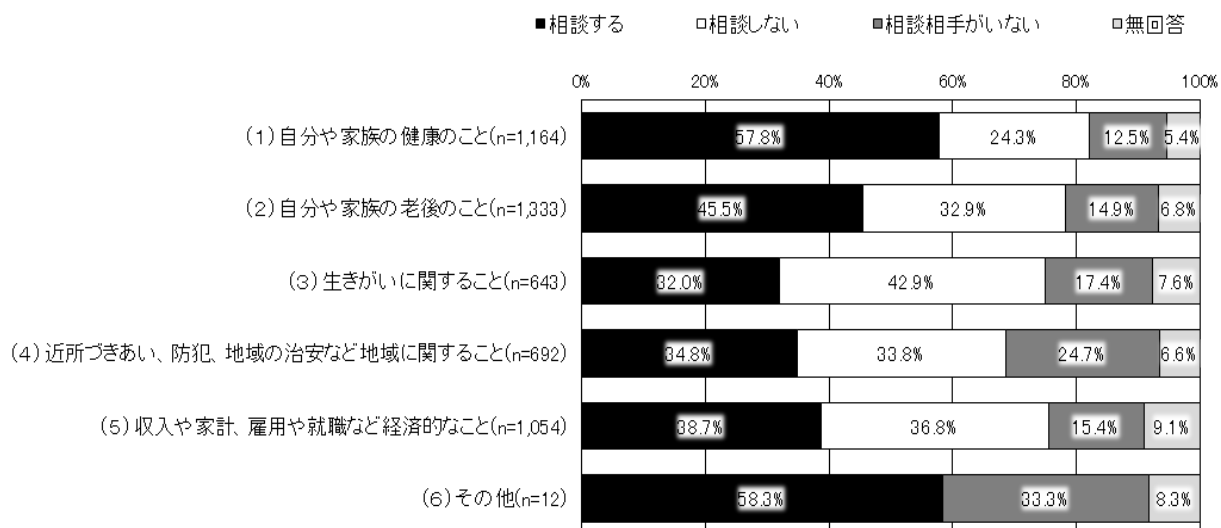


②相談の有無

【全体傾向】

悩みや不安がある場合に「相談する」割合が最も高い項目は、「(1) 自分や家族の健康のこと」で 57.8% でした。次いで「(2) 自分や家族の老後のこと」(45.5%)、「(5) 収入や家計、雇用や就職など経済的なこと」(38.7%)、「(4) 近所づきあい、防犯、地域の治安など地域に関すること」(34.8%)、「(3) 生きがいに関すること」(32.0%)となっています。

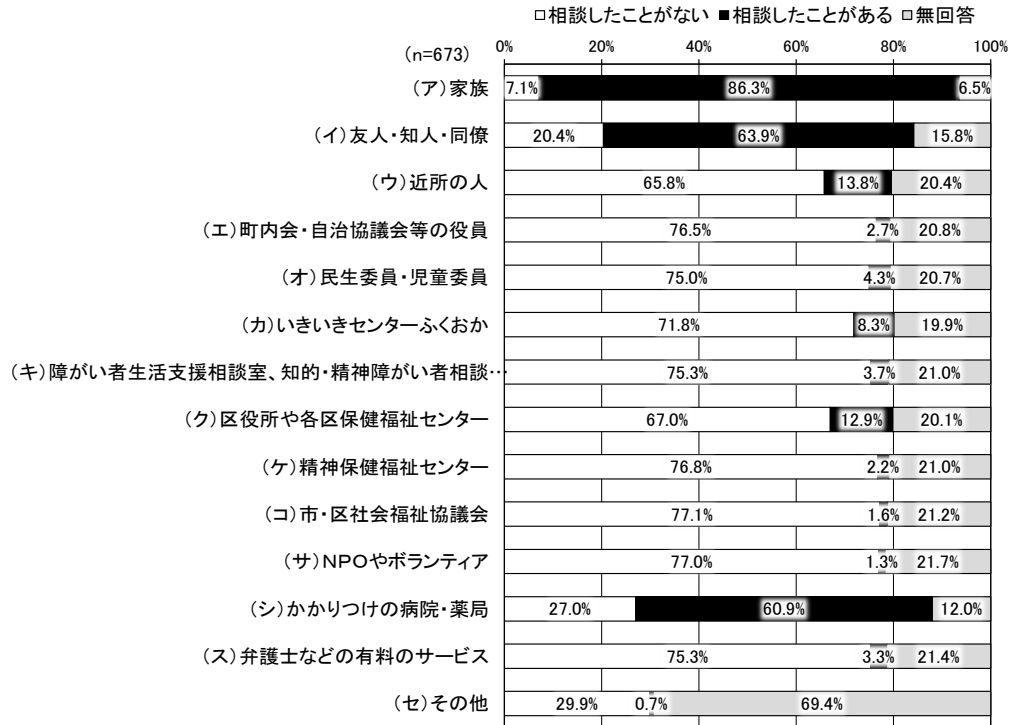
また、悩みや不安について「相談相手がいない」項目については、「(4) 近所づきあい、防犯、地域の治安など地域に関すること」(24.7%)が最も多く、約4人に1人は相談相手がいない状況です。



①相談の有無

【全体傾向】

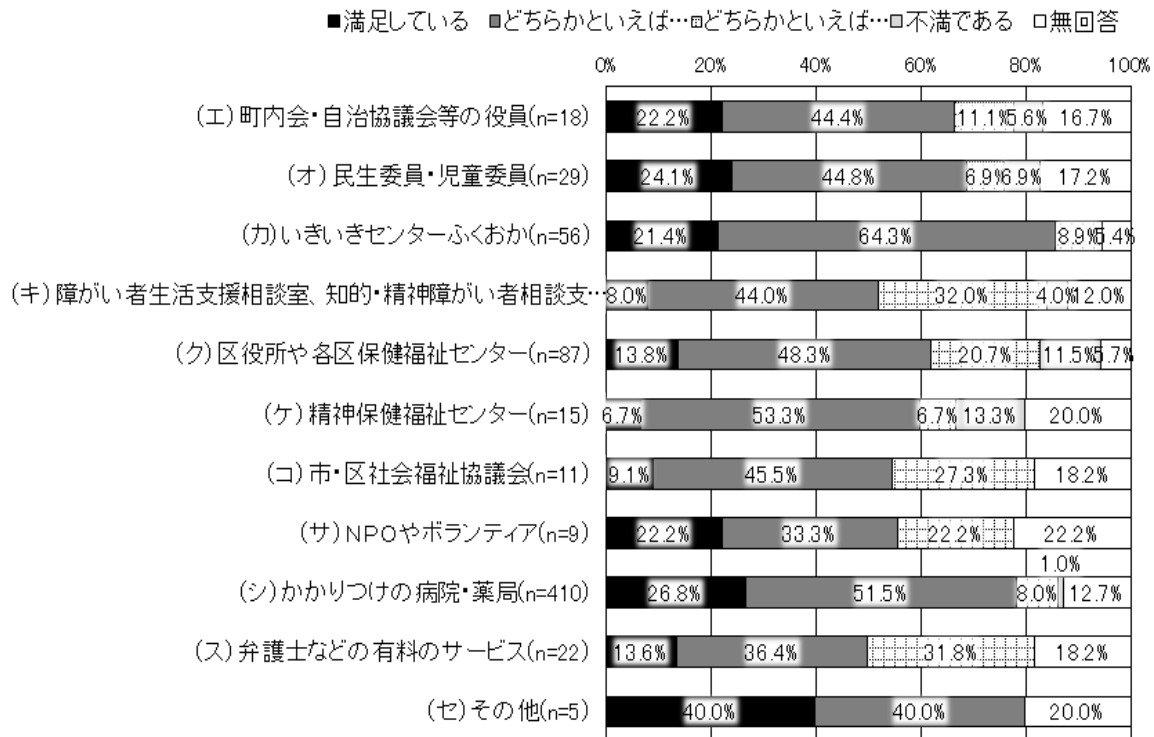
「(1) 自分や家族の健康のこと」について相談したことがある相手は、「(ア) 家族」が 86.3%で最も高く、次いで、「(イ) 友人・知人・同僚」(63.9%)、「(シ) かかりつけの病院・薬局」(60.9%)などとなっています。それ以外の項目については1割程度かそれ以下の割合でした。



②相談時の満足度

【全体傾向】

また、相談した結果にどの程度満足しているか(「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせたもの)については、「家族」、「友人・知人・同僚」、「近所の人」を除くと、「(カ)いきいきセンターふくおか」が85.7%、「(シ)かかりつけの病院・薬局」が78.3%、「(ク)区役所や各区保健福祉センター」が62.1%などとなっています。それ以外の項目については、サンプル数が少ないため参考程度の掲載とします。



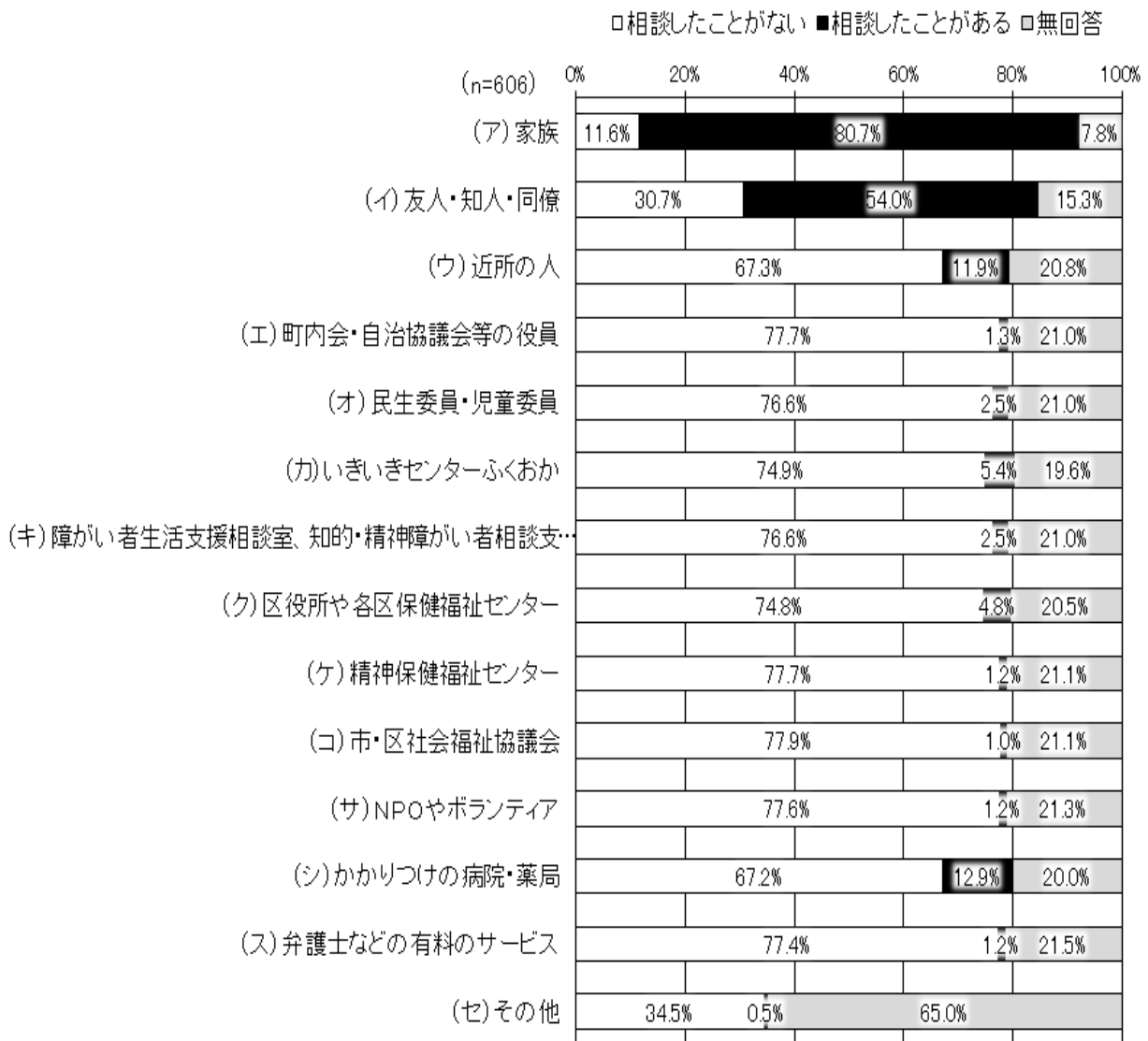
問6-2 《問5（2）で3に○をつけた方におたずねします》

【(2) 自分や家族の老後のこと】	① 相談の有無		② 相談したことがある場合			
	相談したことがない	相談したことがある	満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば不満である	不満である
(ア) 家族	1	2				
(イ) 友人・知人・同僚	1	2				
(ウ) 近所の人	1	2				
(エ) 町内会・自治協議会等の役員	1	2	3	4	5	6
(オ) 民生委員・児童委員	1	2	3	4	5	6
(カ) いきいきセンターふくおか (地域包括支援センター)	1	2	3	4	5	6
(キ) 障がい者生活支援相談室、 知的・精神障がい者相談支援センター	1	2	3	4	5	6
(ク) 区役所や各区保健福祉センター (保健所や福祉事務所)	1	2	3	4	5	6
(ケ) 精神保健福祉センター	1	2	3	4	5	6
(コ) 市・区社会福祉協議会	1	2	3	4	5	6
(サ) NPOやボランティア	1	2	3	4	5	6
(シ) かかりつけの病院(医師・看護師等)・薬 局(薬剤師)	1	2	3	4	5	6
(ス) 弁護士など有料のサービス	1	2	3	4	5	6
(セ) その他 (具体的に:)	1	2	3	4	5	6

①相談の有無

【全体傾向】

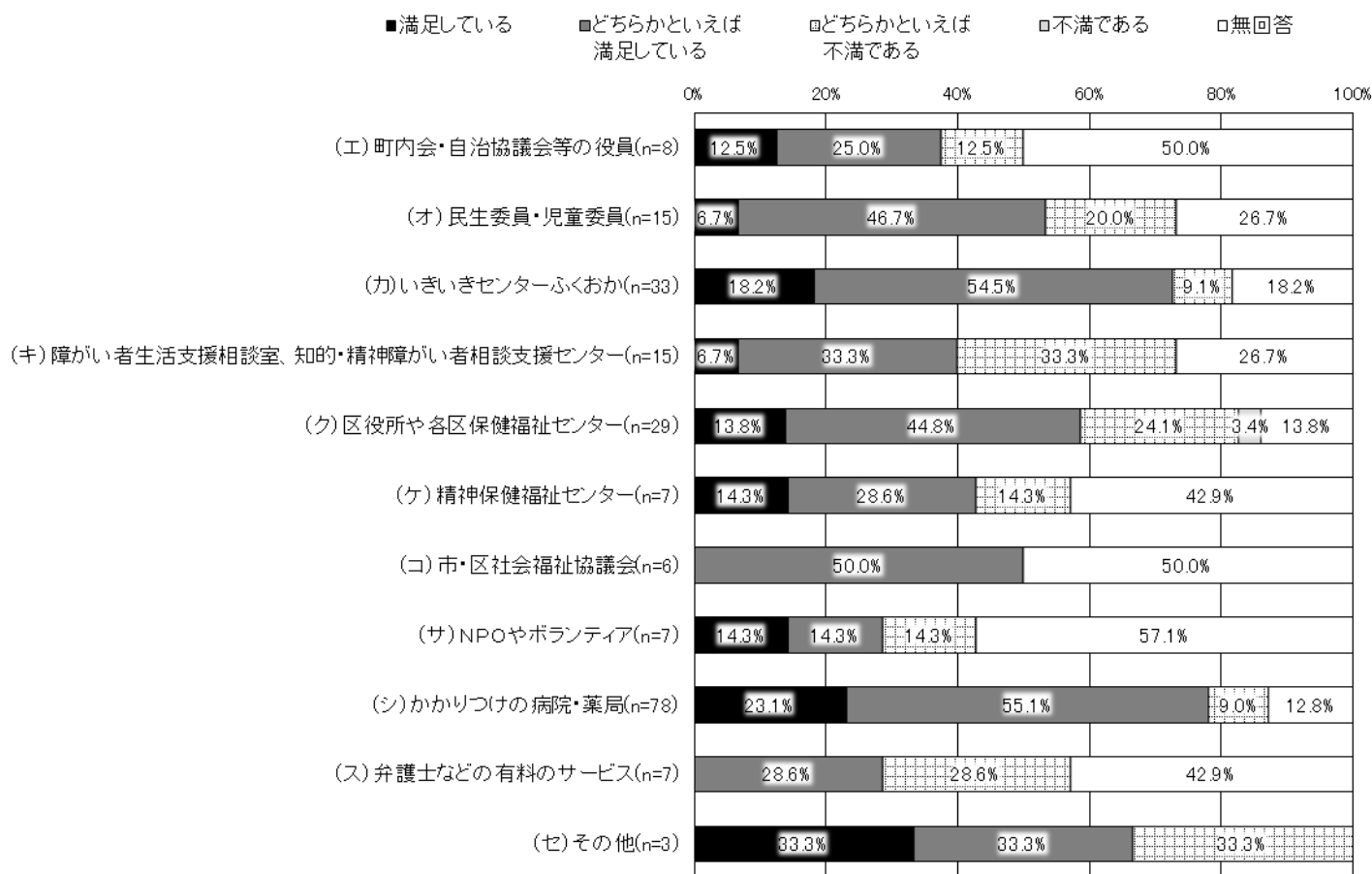
「(2) 自分や家族の老後のこと」について相談したことがある相手は、「(ア) 家族」が 80.7%で最も高く、次いで「(イ) 友人・知人・同僚」(54.0%)となっています。それ以外の項目については1割程度かそれ以下の割合でした。



②相談時の満足度

【全体傾向】

また、相談した結果にどの程度満足しているか(「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせたもの)については、「家族」、「友人・知人・同僚」、「近所の人」を除くと、「(シ)かかりつけの病院・薬局」が 78.2%、「(カ)いきいきセンターふくおか」が 72.7%、「(ク)区役所や各区保健福祉センター」が 58.6%などとなっています。それ以外の項目については、サンプル数が少ないため参考程度の掲載とします。



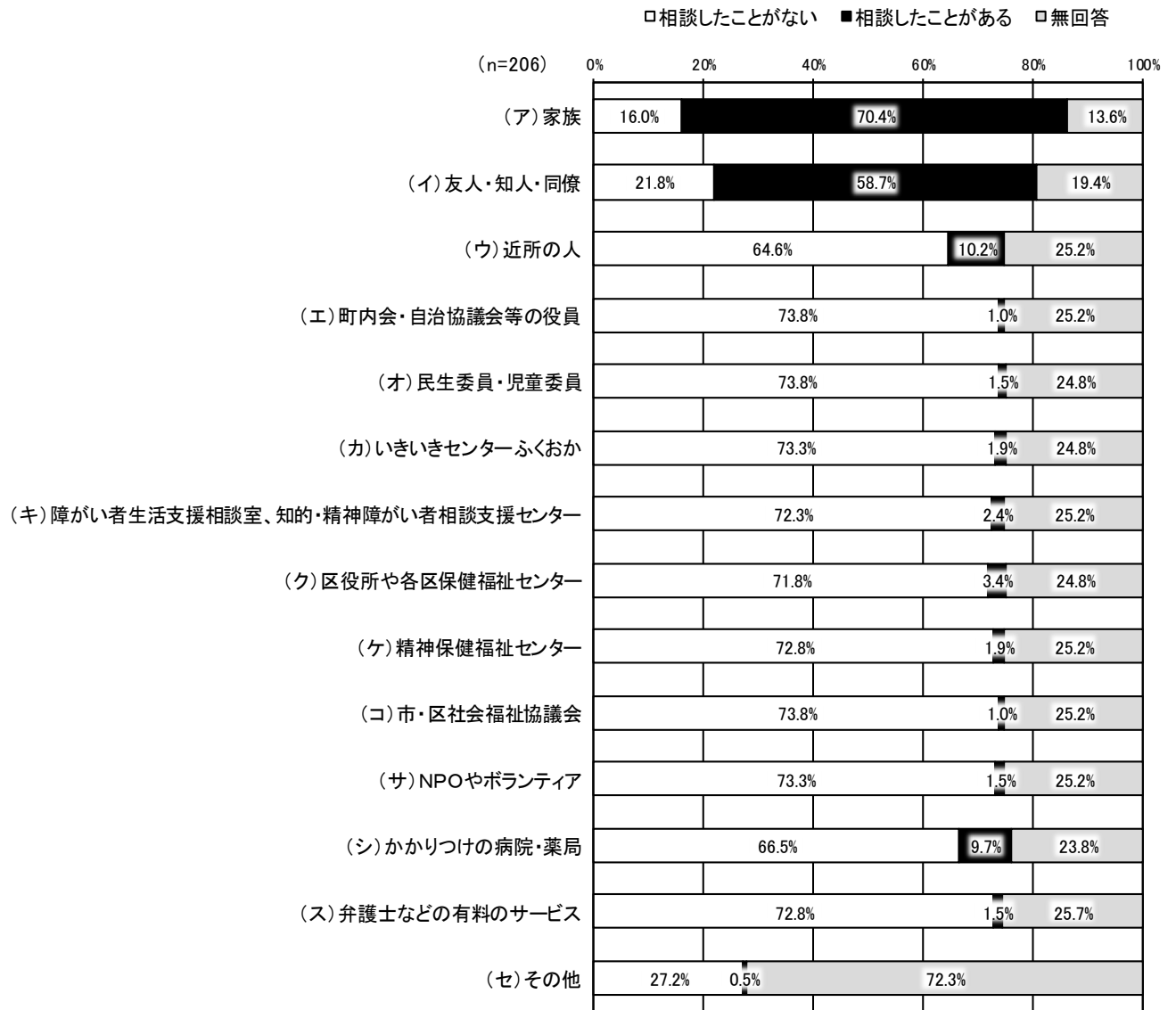
問6-3 《問5（3）で3に○をつけた方におたずねします》

【(3) 生きがいに関すること】	① 相談の有無		② 相談したことがある場合			
	相談したことがない	相談したことがある	満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば不満である	不満である
(ア) 家族	1	2				
(イ) 友人・知人・同僚	1	2				
(ウ) 近所の人	1	2				
(エ) 町内会・自治協議会等の役員	1	2	3	4	5	6
(オ) 民生委員・児童委員	1	2	3	4	5	6
(カ) いきいきセンターふくおか (地域包括支援センター)	1	2	3	4	5	6
(キ) 障がい者生活支援相談室、 知的・精神障がい者相談支援センター	1	2	3	4	5	6
(ク) 区役所や各区保健福祉センター (保健所や福祉事務所)	1	2	3	4	5	6
(ケ) 精神保健福祉センター	1	2	3	4	5	6
(コ) 市・区社会福祉協議会	1	2	3	4	5	6
(サ) NPOやボランティア	1	2	3	4	5	6
(シ) かかりつけの病院(医師・看護師等)・薬局(薬剤師)	1	2	3	4	5	6
(ス) 弁護士など有料のサービス	1	2	3	4	5	6
(セ) その他 (具体的に:)	1	2	3	4	5	6

①相談の有無

【全体傾向】

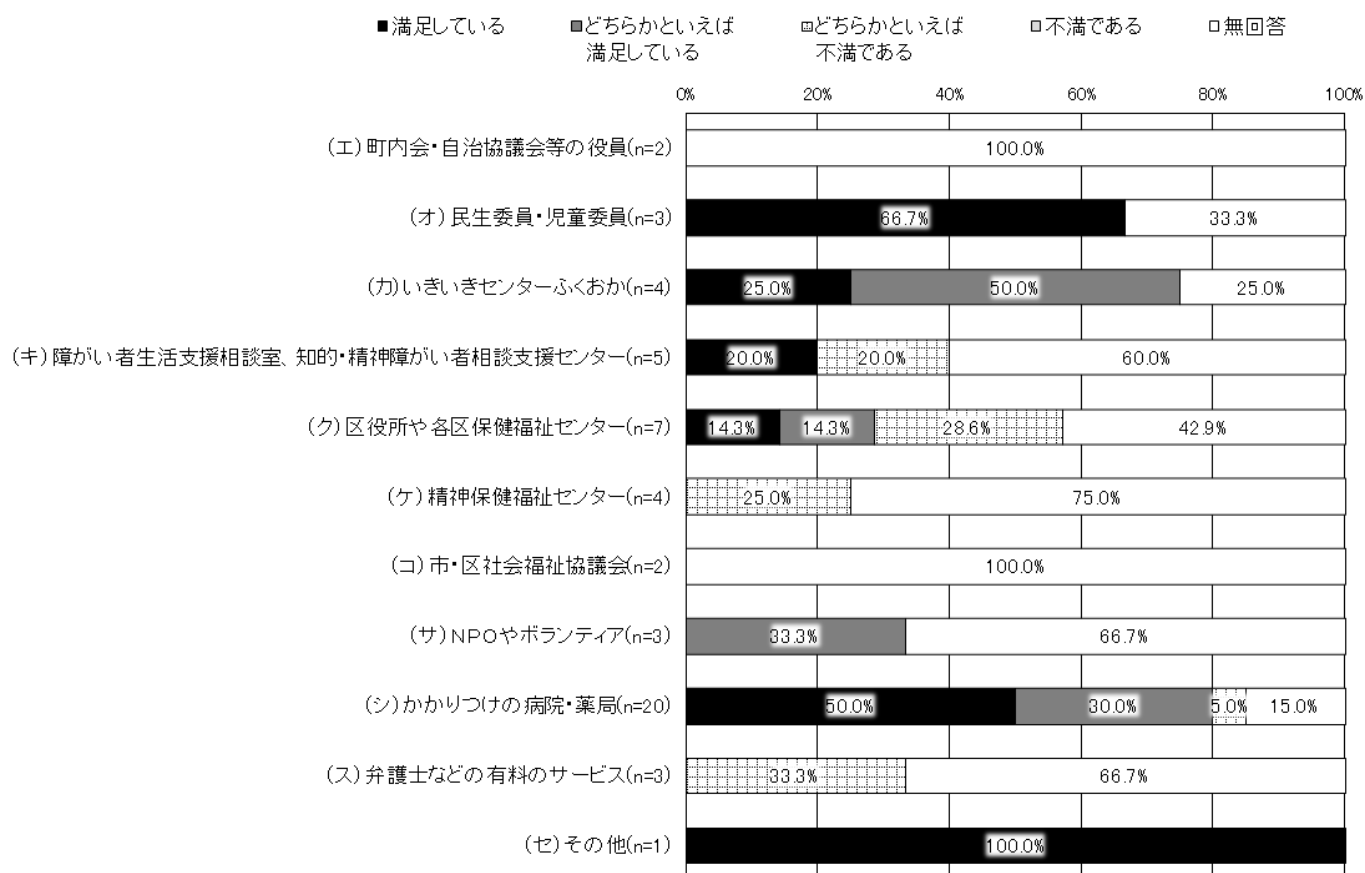
「(3)生きがいに関すること」について相談したことがある相手は、「(ア)家族」が 70.4%で最も高く、次いで「(イ)友人・知人・同僚」(58.7%)となっています。それ以外の項目については1割程度かそれ以下の割合でした。



②相談時の満足度

【全体傾向】

相談した結果にどの程度満足しているかについては、サンプル数が少ないため参考程度の掲載とします。



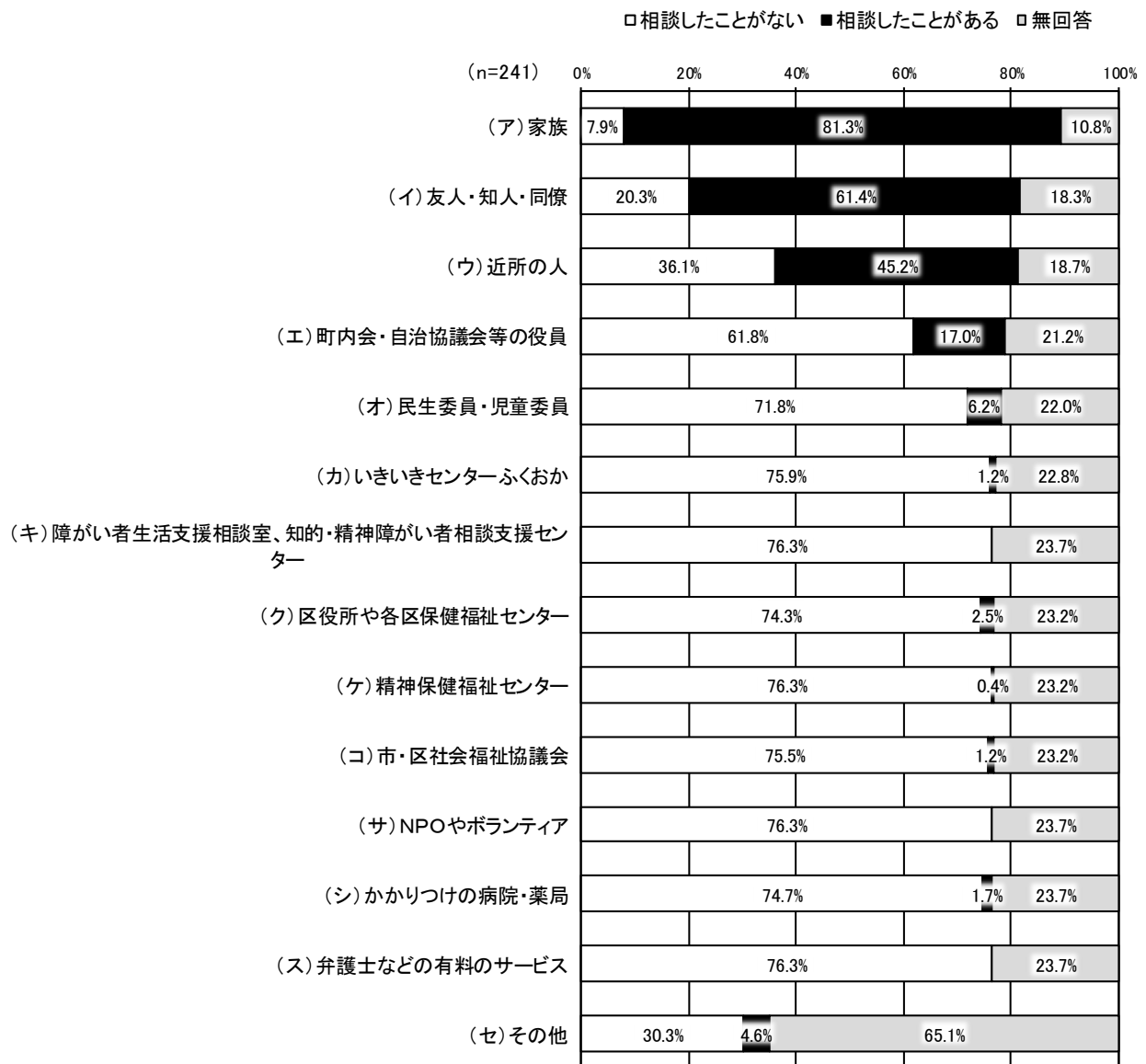
問6-4 《問5（4）で3に○をつけた方におたずねします》

【(4) 近所づきあい、防犯、 地域の治安など地域に関すること】	① 相談の有無		② 相談したことがある場合			
	相談 したことが ない	相談 したことが ある	満足 している	どちらか といえ ば満足 している	どちらか といえ ば不満 である	不満 である
(ア) 家族	1	2				
(イ) 友人・知人・同僚	1	2				
(ウ) 近所の人	1	2				
(エ) 町内会・自治協議会等の役員	1	2	3	4	5	6
(オ) 民生委員・児童委員	1	2	3	4	5	6
(カ) いきいきセンターふくおか (地域包括支援センター)	1	2	3	4	5	6
(キ) 障がい者生活支援相談室、 知的・精神障がい者相談支援センター	1	2	3	4	5	6
(ク) 区役所や各区保健福祉センター (保健所や福祉事務所)	1	2	3	4	5	6
(ケ) 精神保健福祉センター	1	2	3	4	5	6
(コ) 市・区社会福祉協議会	1	2	3	4	5	6
(サ) NPOやボランティア	1	2	3	4	5	6
(シ) かかりつけの病院(医師・看護師等)・薬 局(薬剤師)	1	2	3	4	5	6
(ス) 弁護士など有料のサービス	1	2	3	4	5	6
(セ) その他 (具体的に:)	1	2	3	4	5	6

①相談の有無

【全体傾向】

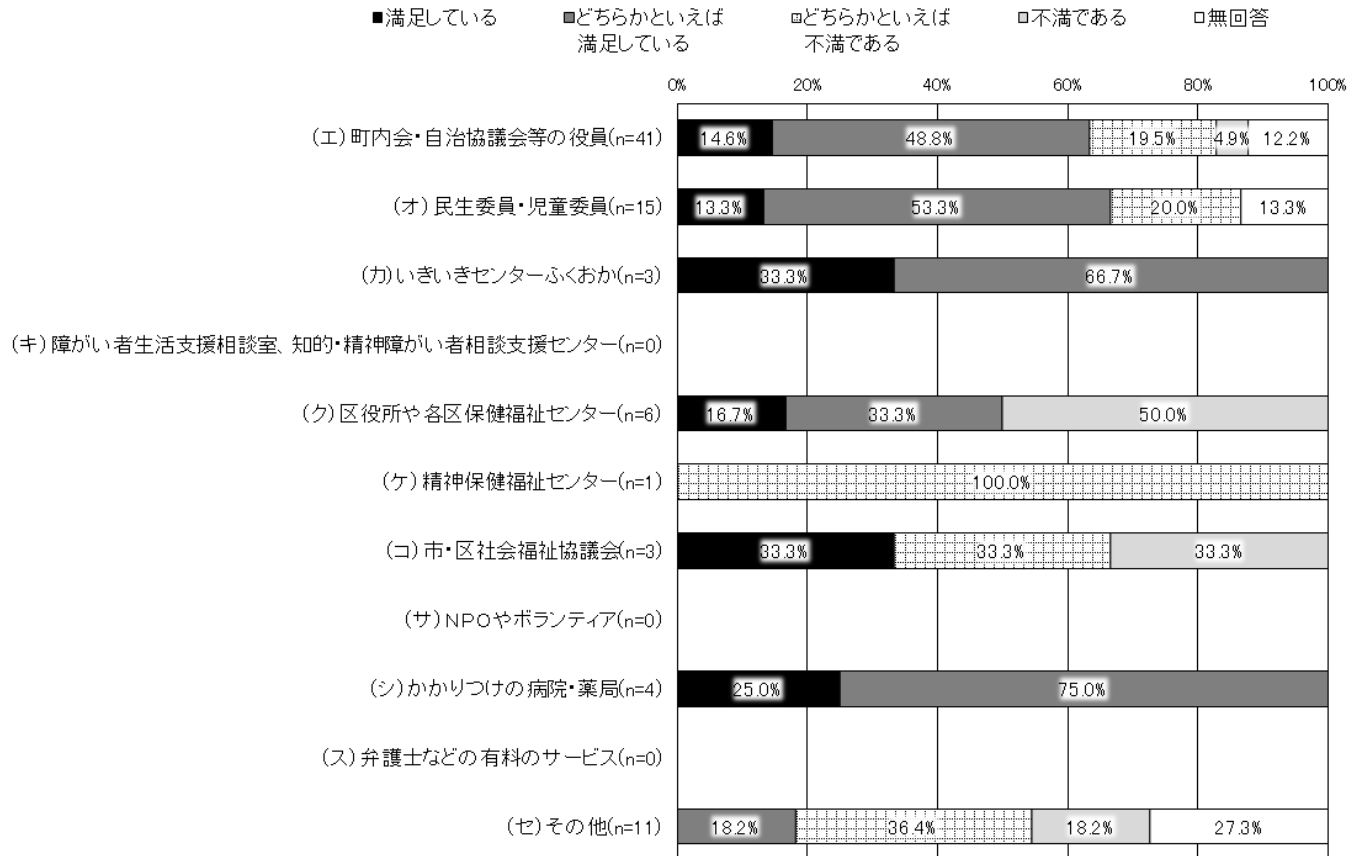
「(4) 近所づきあい、防犯、地域の治安など地域に関すること」について相談したことがある相手は、「(ア) 家族」が 81.3%で最も高く、次いで「(イ) 友人・知人・同僚」(61.4%)、「(ウ) 近所の人」(45.2%)、「(エ) 町内会・自治協議会等の役員」(17.0%)となっています。それ以外の項目については1割程度かそれ以下の割合でした。



②相談時の満足度

【全体傾向】

また、相談した結果にどの程度満足しているか(「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせたもの)については、「家族」、「友人・知人・同僚」、「近所の人」を除くと、「(オ)民生委員・児童委員」が66.6%の満足度となっています。それ以外の項目については、サンプル数が少ないため参考程度の掲載とします。



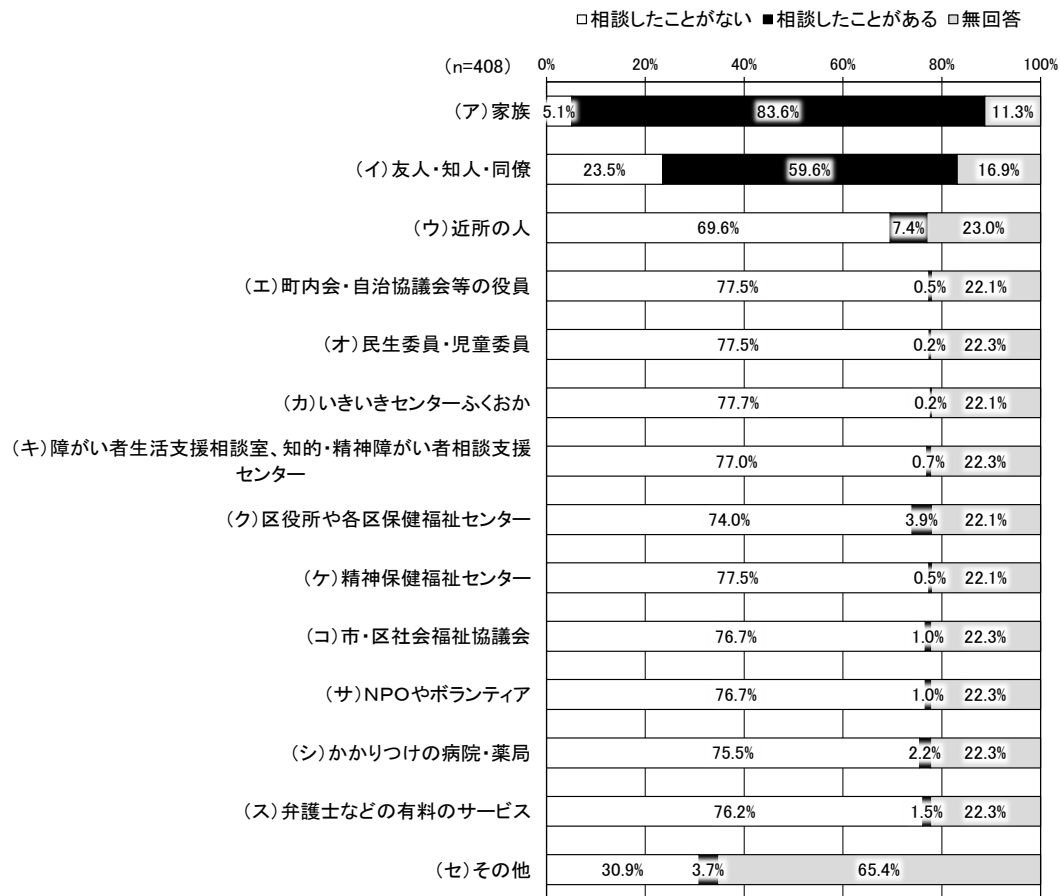
問6-5 《問5（5）で3に○をつけた方におたずねします》

【(5) 収入や家計、雇用や就職など 経済的なこと】	① 相談の有無		② 相談したことがある場合			
	相談 したことが ない	相談 したことが ある	満足 している	どちらか といえ ば満足 している	どちらか といえ ば不満 である	不満 である
(ア) 家族	1	2				
(イ) 友人・知人・同僚	1	2				
(ウ) 近所の人	1	2				
(エ) 町内会・自治協議会等の役員	1	2	3	4	5	6
(オ) 民生委員・児童委員	1	2	3	4	5	6
(カ) いきいきセンターふくおか (地域包括支援センター)	1	2	3	4	5	6
(キ) 障がい者生活支援相談室、 知的・精神障がい者相談支援センター	1	2	3	4	5	6
(ク) 区役所や各区保健福祉センター (保健所や福祉事務所)	1	2	3	4	5	6
(ケ) 精神保健福祉センター	1	2	3	4	5	6
(コ) 市・区社会福祉協議会	1	2	3	4	5	6
(サ) NPOやボランティア	1	2	3	4	5	6
(シ) かかりつけの病院(医師・看護師等)・薬 局(薬剤師)	1	2	3	4	5	6
(ス) 弁護士など有料のサービス	1	2	3	4	5	6
(セ) その他 (具体的に:)	1	2	3	4	5	6

①相談の有無

【全体傾向】

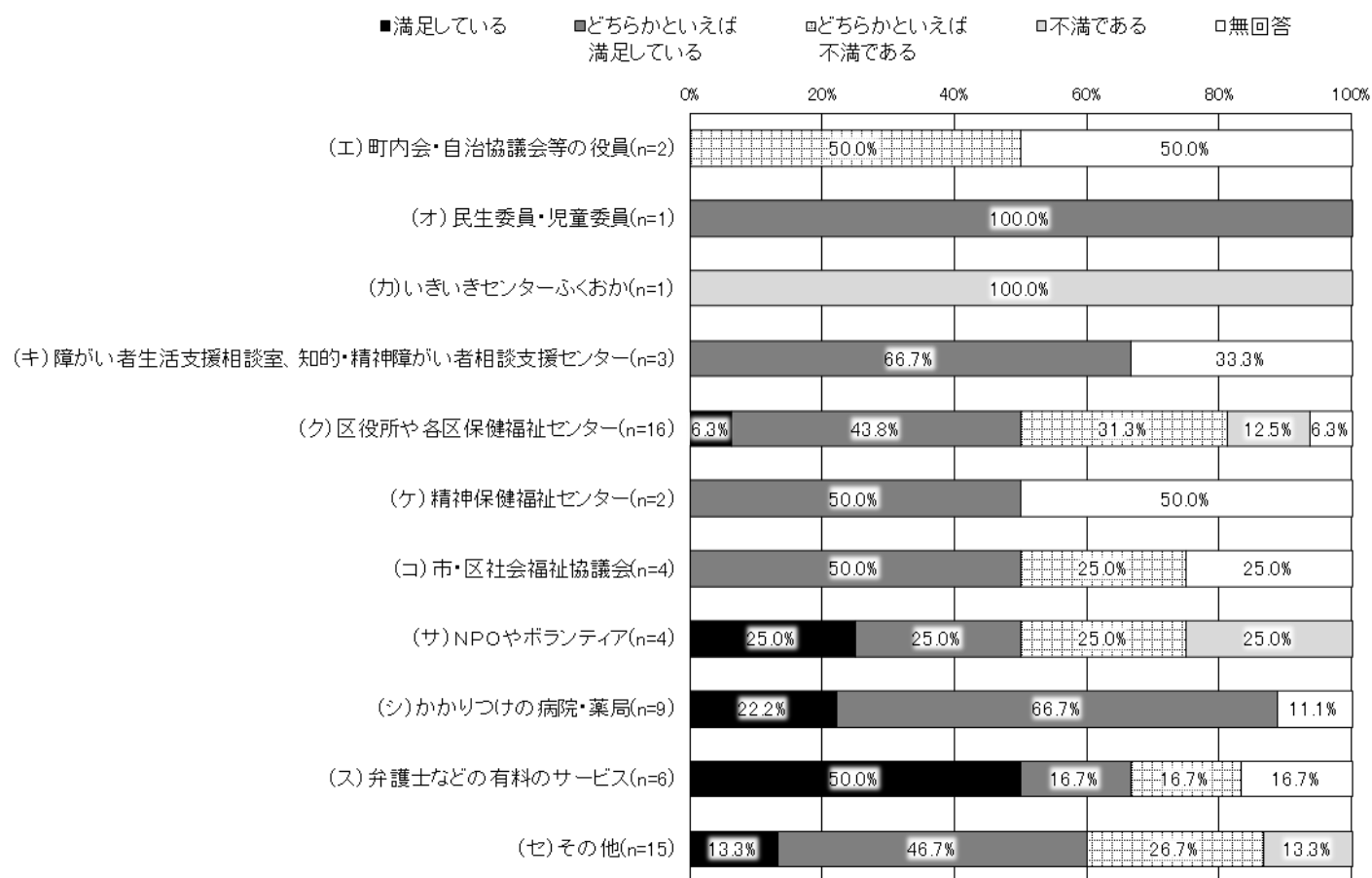
「(5) 収入や家計、雇用や就職など経済的なこと」について相談したことがある相手は、「(ア) 家族」が83.6%で最も高く、次いで「(イ) 友人・知人・同僚」(59.6%)となっています。それ以外の項目については1割程度かそれ以下の割合でした。



②相談時の満足度

【全体傾向】

また、相談した結果にどの程度満足しているかについては、サンプル数が少ないため参考程度に掲載します。



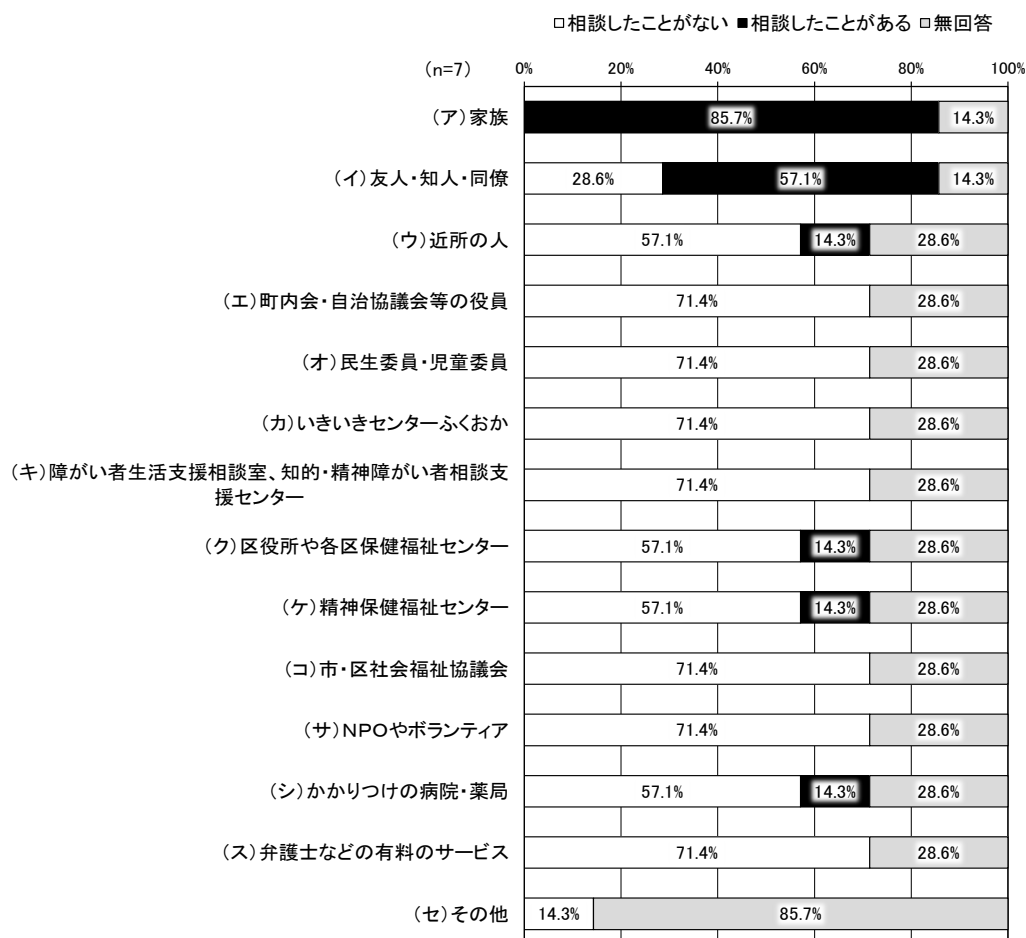
問6-6 《問5(6)で3に○をつけた方におたずねします》

【(6) その他 ()】	① 相談の有無		② 相談したことがある場合			
	相談したことがない	相談したことがある	満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば不満である	不満である
(ア) 家族	1	2				
(イ) 友人・知人・同僚	1	2				
(ウ) 近所の人	1	2				
(エ) 町内会・自治協議会等の役員	1	2	3	4	5	6
(オ) 民生委員・児童委員	1	2	3	4	5	6
(カ) いきいきセンターふくおか (地域包括支援センター)	1	2	3	4	5	6
(キ) 障がい者生活支援相談室、 知的・精神障がい者相談支援センター	1	2	3	4	5	6
(ク) 区役所や各区保健福祉センター (保健所や福祉事務所)	1	2	3	4	5	6
(ケ) 精神保健福祉センター	1	2	3	4	5	6
(コ) 市・区社会福祉協議会	1	2	3	4	5	6
(サ) NPOやボランティア	1	2	3	4	5	6
(シ) かかりつけの病院(医師・看護師等)・薬 局(薬剤師)	1	2	3	4	5	6
(ス) 弁護士など有料のサービス	1	2	3	4	5	6
(セ) その他 (具体的に:)	1	2	3	4	5	6

①相談の有無

【全体傾向】

「(6)その他」について相談したことがある相手については、サンプル数が少ないため参考程度の掲載とします。



②相談時の満足度

【全体傾向】

また、相談した結果にどの程度満足しているかについては、サンプル数が少ないため参考程度の掲載とします。

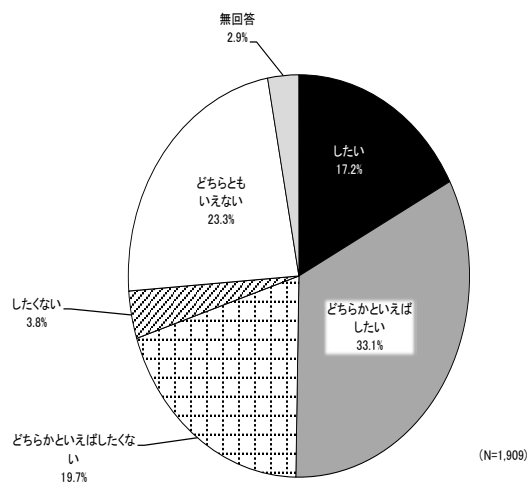


問7 《すべての方におたずねします》 近所づきあいをしたいとお考えですか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1 したい | 3 どちらかといえばしたくない |
| 2 どちらかといえばしたい | 4 したくない |
| | 5 どちらともいえない |

【全体傾向】

近所づきあいの意向をみると、「したい」(17.2%)と「どちらかといえばしたい」(33.1%)を合わせた『したい』人の割合は50.3%で、約半数となっています。また、「したくない」(3.8%)と「どちらかといえばしたくない」(19.7%)を合わせた『したくない』は23.5%で、『したい』(50.3%)人が『したくない』(23.5%)人の2倍以上の割合となっています。



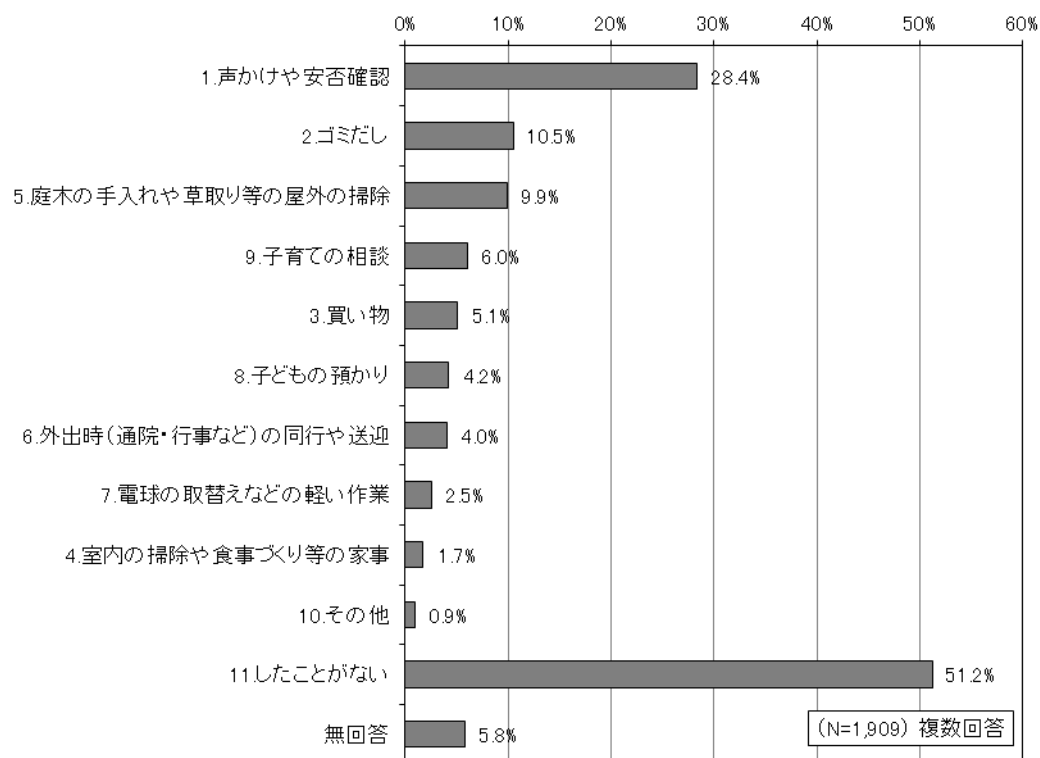
問8 《すべての方におたずねします》 近所の人に対して、過去1年の間に、どのような協力をしたことがありますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。

- 1 声かけや安否確認
- 2 ゴミだし
- 3 買い物
- 4 室内の掃除や食事づくり等の家事
- 5 庭木の手入れや草取り等の屋外の掃除
- 6 外出時（通院・行事など）の同行や送迎
- 7 電球の取替えなどの軽い作業
- 8 子どもの預かり
- 9 子育ての相談
- 10 その他（具体的に：
- 11 したことがない

【全体傾向】

過去1年間に近所の人に対して行った協力内容としては、「1.声かけや安否確認」の割合が 28.4%と最も高く、次いで「2.ゴミだし」(10.5%)、「5.庭木の手入れや草取り等の屋外の掃除」(9.9%)などの順となっています。

何らかの協力を『したことがある』人の割合は 43.0%、「11.したことがない」人の割合は 51.2%と、協力をしたことがない人の割合の方がやや高くなっています。



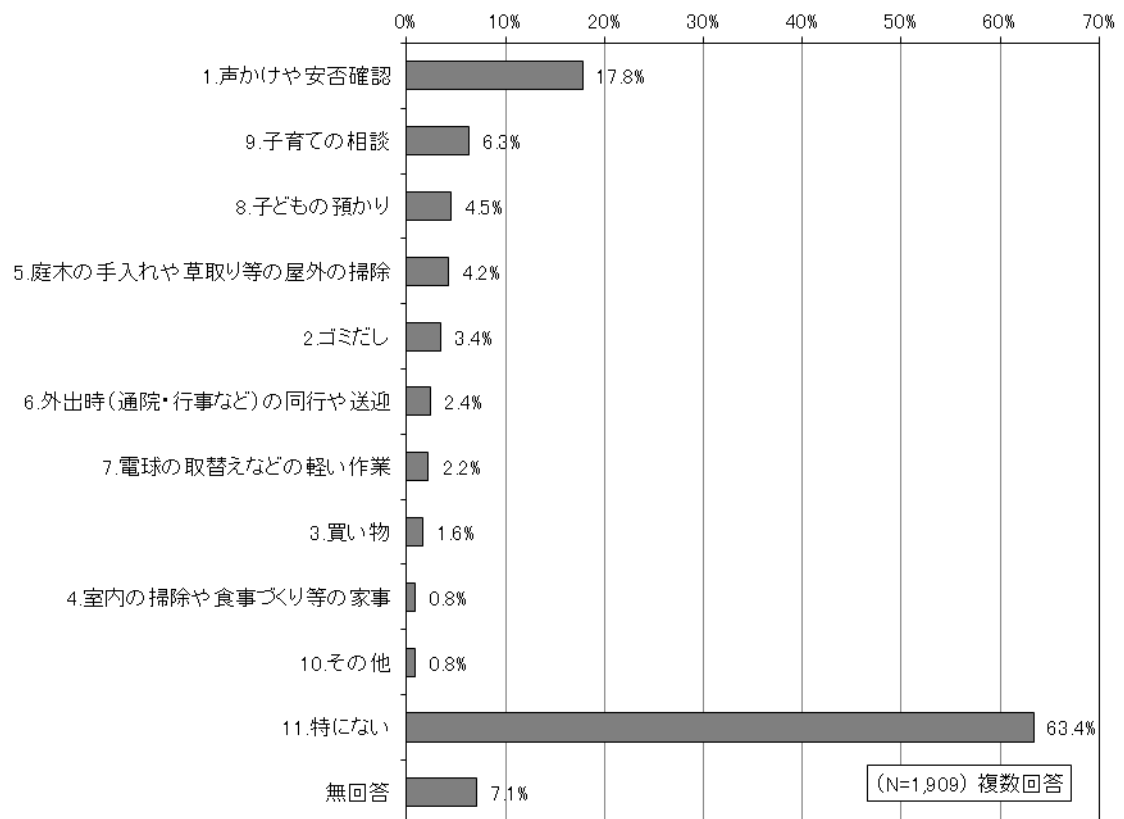
問9 《すべての方におたずねします》 近所の人に、協力してもらいたいことがありますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。

- 1 声かけや安否確認
- 2 ゴミだし
- 3 買い物
- 4 室内の掃除や食事づくり等の家事
- 5 庭木の手入れや草取り等の屋外の掃除
- 6 外出時（通院・行事など）の同行や送迎
- 7 電球の取替えなどの軽い作業
- 8 子どもの預かり
- 9 子育ての相談
- 10 その他（具体的に：
- 11 特にない

【全体傾向】

近所の人に協力してもらいたい内容としては、「1.声かけや安否確認」(17.8%)が約2割で、それ以外の項目に関してはいずれも1割に満たない低い割合となっています。

また、何らかの協力を『してもらいたい』人の割合は 29.5%、してもらいたいことが「11.特にない」人の割合は 63.4%と、協力をしてもらいたいことが「ない」(63.4%)人が『ある』(29.5%)人の2倍以上の割合となっています。協力していること、協力してもらいたいことの内容を比較した場合、いずれも「1.声かけや安否確認」の割合が最も高くなっています。



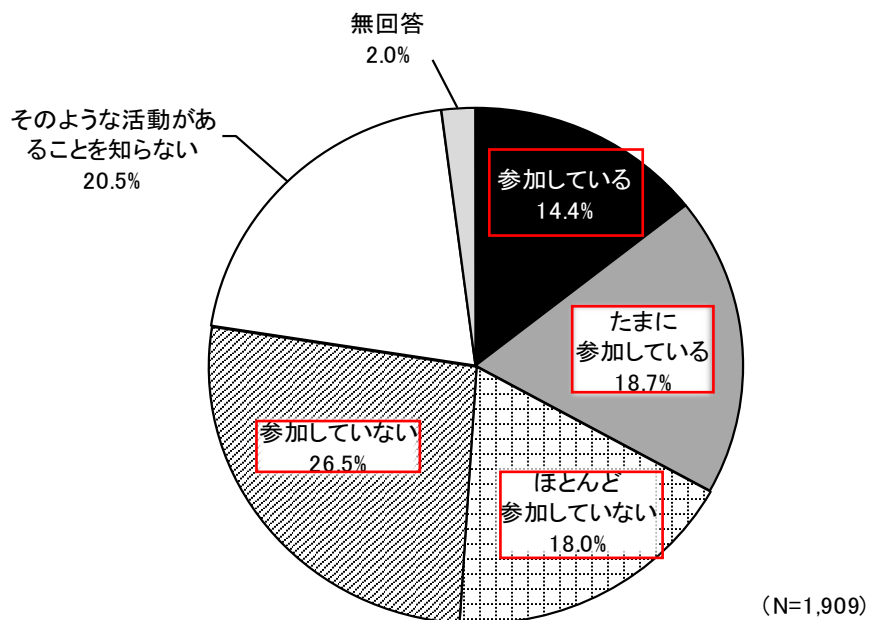
問 10 《すべての方におたずねします》 住民参加による地域での助け合い、支え合い活動（※）に参加していますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

- | | |
|-------------|---------------------|
| 1 参加している | 3 ほとんど参加していない |
| 2 たまに参加している | 4 参加していない |
| | 5 そのような活動があることを知らない |

※『支え合い活動』とは、町内会などが実施する防犯、防災、見守り、環境美化などの活動、その他ボランティアのことです。

【全体傾向】

住民参加による地域での助け合い活動等への参加状況をみると、「参加している」(14.4%)、「たまに参加している」(18.7%)を合わせた『参加している』人の割合は 33.1%となっています。また、「参加していない」(26.5%)と「ほとんど参加していない」(18.0%)を合わせた『参加していない』人の割合は 44.5%と、『参加している』(33.1%)人の割合をやや上回っています。



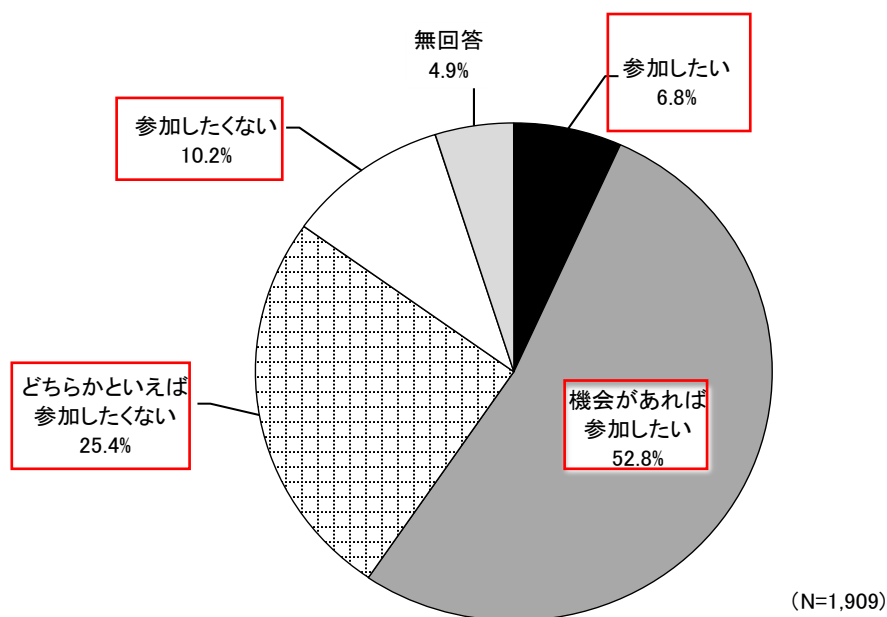
問 11 《すべての方におたずねします》 今後、住民参加による地域での助け合い、支え合い活動が行われる場合、どのように関わりたいとお考えですか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

- | | | | |
|-------------------|---|---|--------|
| 1 参加したい | } | → | 問 12 へ |
| 2 機会があれば参加したい | | | |
| 3 どちらかといえば参加したくない | } | → | 問 13 へ |
| 4 参加したくない | | | |

【全体傾向】

住民参加による地域での助け合い活動等への今後の参加意向をみると、「参加したい」(6.8%)と「機会があれば参加したい」(52.8%)を合わせた『参加意向のある』人の割合は 59.6%で、「参加したくない」(10.2%)と「どちらかといえば参加したくない」(25.4%)を合わせた『参加意向のない』人の 35.6%を大きく上回っています。

また、『参加意向のある』人の割合(59.6%)は、問 10 で実際に参加していると答えた人の割合(33.1%)を大きく上回っています。

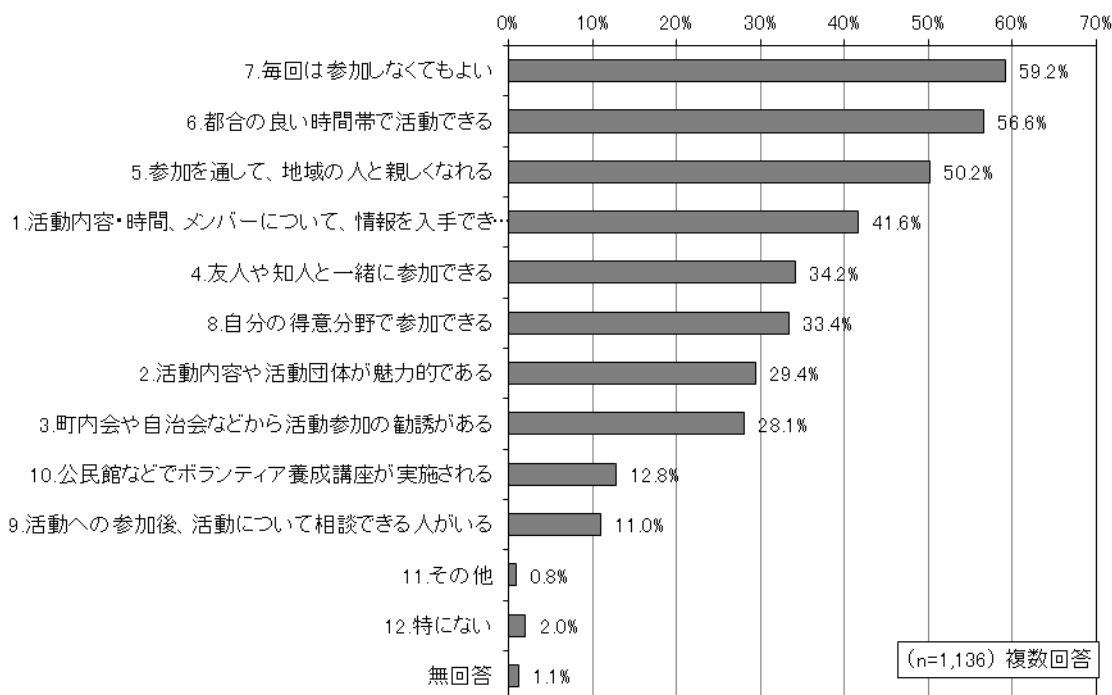


問 12 《問 11 で「1」「2」と回答した方におたずねします》 住民参加による地域での助け合い
 支え合い活動について、どのような要件があれば参加しやすいと思いますか、あなたの
 考えに近いものをすべて選び、番号に○をつけてください。

- 1 活動内容や活動時間、メンバーについて、情報を入手できる場がある
- 2 活動内容や活動団体が魅力的である
- 3 町内会や自治会などから活動参加の勧誘がある
- 4 友人や知人と一緒に参加できる
- 5 参加を通して、地域の人と親しくなれる
- 6 都合の良い時間帯で活動できる（日中、夕方、平日、土日など選べる）
- 7 毎回は参加しなくてもよい
- 8 自分の得意分野で参加できる（例：話し相手になる、家事、文書作成など）
- 9 活動への参加後、活動について相談できる人がいる
- 10 公民館などでボランティア養成講座が実施される
- 11 その他（具体的に： _____ ）
- 12 特にない

【全体傾向】

問 11 で『参加意向がある』と回答した人に、住民参加による地域での助け合い活動等について、あると参加しやすいと思われる要件をたずねたところ、「7.毎回は参加しなくてもよい」の割合が 59.2%で最も高く、次いで、「6.都合の良い時間帯で活動できる」(56.6%)、「5.参加を通して、地域の人と親しくなれる」(50.2%)などとなっています。参加できる日程や時間を自分の都合で選択できることが、参加要件としての大きな要素であることがわかります。

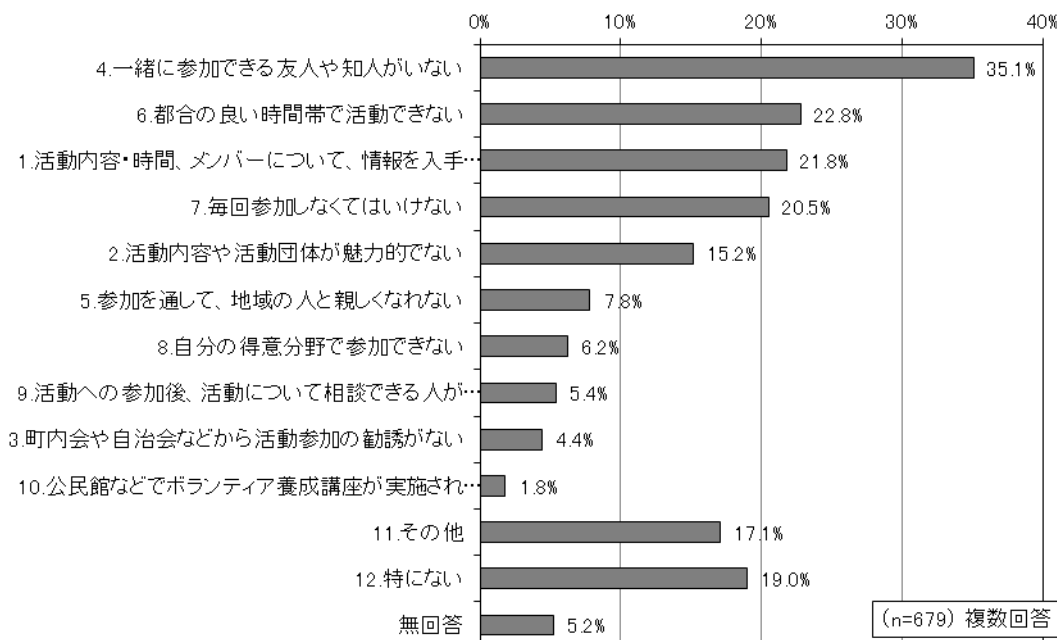


問 13 《問 11 で「3」「4」と回答した方におたずねします》 住民参加による地域での助け合い支え合い活動に参加しない又はできない理由は何ですか。あなたの考えに近いものをすべて選び、番号に○をつけてください。

- 1 活動内容や活動時間、メンバーについて、情報を入手できる場が少ない
- 2 活動内容や活動団体が魅力的でない
- 3 町内会や自治会などから活動参加の勧誘がない
- 4 一緒に参加できる友人や知人がいない
- 5 参加を通して、地域の人と親しくなれない
- 6 都合の良い時間帯で活動できない（日中、夕方、平日、土日など選べない）
- 7 毎回参加しなくてははいけない
- 8 自分の得意分野で参加できない（例：話し相手になる、家事、文書作成など）
- 9 活動への参加後、活動について相談できる人がいない
- 10 公民館などでボランティア養成講座が実施されていない
- 11 その他（具体的に： _____）
- 12 特にない

【全体傾向】

問 11 で『参加意向がない』と回答した人に、住民参加による地域での助け合い活動等に参加しない(できない)理由をたずねたところ、「4.一緒に参加できる友人や知人がいない」の割合が 35.1%で最も高く、次いで「6.都合の良い時間帯で活動できない」(22.8%)、「1.活動内容・時間、メンバーについて、情報を入手できる場が少ない」(21.8%)、「7.毎回参加しなくてははいけない」(20.5%)などとなっています。地域での活動については、共に活動できる仲間の存在が大きいと言えます。

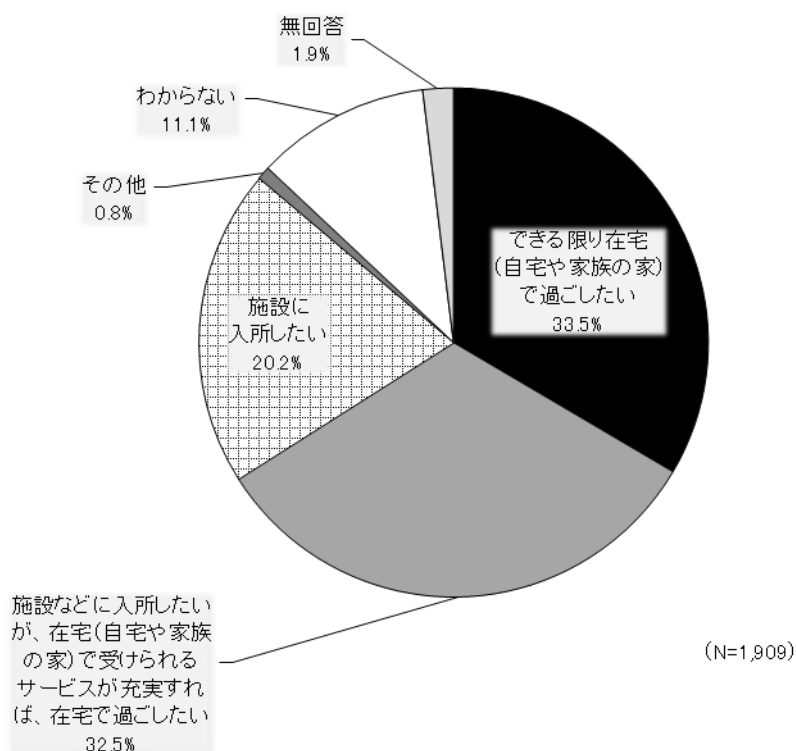


問 14 《すべての方におたずねします》 自分自身が医療、介護などを受ける必要が生じたとき、どのようにしたいと考えていますか。あなたの考えに近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

- 1 できる限り在宅（自宅や家族の家）で過ごしたい
- 2 施設などに入所したいが、在宅（自宅や家族の家）で受けられるサービスが充実すれば、在宅で過ごしたい
- 3 施設に入所したい
- 4 その他（具体的に： ）
- 5 わからない

【全体傾向】

自分自身に医療、介護などを受ける必要が生じたときの対応については、「できる限り在宅（自宅や家族の家）で過ごしたい」の割合が33.5%と最も高く、以下、「施設などに入所したいが在宅（自宅や家族の家）で受けられるサービスが充実すれば、在宅で過ごしたい」（32.5%）、「負担が減るようサービスを縮小・廃止すべきである」（6.1%）の順となっています。「できる限り在宅（自宅や家族の家）で過ごしたい」と、「施設などに入所したいが在宅（自宅や家族の家）で受けられるサービスが充実すれば、在宅で過ごしたい」を合わせた『在宅で過ごしたい』と希望する人の割合は66.0%で、7割近くが在宅を希望しています。

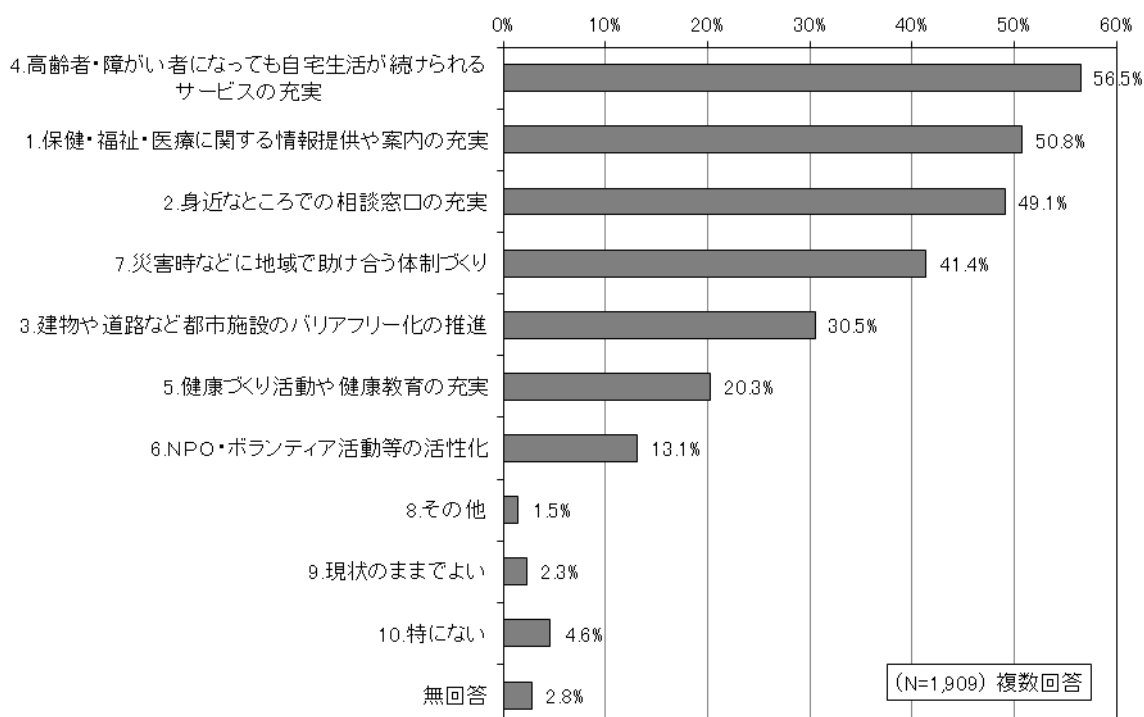


問 15 《すべての方におたずねします》 今後、福岡市では、住みやすいまちをつくるために、保健・医療・福祉の分野において、どのような施策に力を入れて取り組むべきだと思いますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。

- 1 保健・福祉・医療に関する情報提供や案内の充実
- 2 身近なところでの相談窓口の充実
- 3 建物や道路など都市施設のバリアフリー化の推進
- 4 高齢者・障がい者になっても自宅で生活が続けられるサービスの充実
- 5 健康づくり活動や健康教育の充実
- 6 NPO・ボランティア活動等の活性化
- 7 災害時などに地域で助け合う体制づくり
- 8 その他（具体的に： _____）
- 9 現状のままでよい
- 10 特にない

【全体傾向】

福岡市に力を入れて取り組んでほしい保健・医療・福祉分野の施策については、「4. 高齢者・障がい者になっても自宅で生活が続けられるサービスの充実」の割合が56.5%で最も高く、次いで「1. 保健・福祉・医療に関する情報提供や案内の充実」(50.8%)、「2. 身近なところでの相談窓口の充実」(49.1%)、「7. 災害時などに地域で助け合う体制づくり」(41.4%)などとなっています。



問 16 《すべての方におたずねします》 福岡市が提供する保健・医療・福祉サービスの水準と、その財源として市民全体で負担する税金などのバランスについて、あなたのお考えに最も近いのは、次のどの意見ですか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

- 1 負担が増えても、サービスの維持・充実に努めるべきである
- 2 負担は現状維持のまま、サービスの内容を見直すべきである
- 3 負担が減るよう、サービスを縮小・廃止すべきである
- 4 その他（具体的に： _____）

【全体傾向】

福岡市が提供するサービスの水準と、市民が負担する税金のバランスについての考えは、「負担は現状維持のまま、サービスの内容を見直すべきである」が 63.4%と過半数を占めています。以下「負担が増えても、サービスの維持・充実に努めるべきである」(21.0%)、「負担が減るよう、サービスを縮小・廃止すべきである」(6.1%)の順になっています。

